

ミズスギモドキ

Aerobryopsis subdivergens

ハイヒモゴケ科

カテゴリー

大分県 IB

環境庁 掲載なし



空中湿度が高い丘陵地の渓谷林で、枝や岩から垂れ下がって生えている。本県での生育地は点在しており、生育する量も少ない。生育の様子は生育地により多少異なるが、なかには、垂れ下がる茎の長さが40cmを超えるものもある。葉は茎に対して広く横に展開し、やや光沢があるが、古くなると褐色や黒褐色に変色する。渓谷沿いの森林の伐採による環境の変化や増水による着生木の流失などで、絶滅の危険性が高い。

蘚
類

(写真・文：大塚政雄)

県内分布 耶馬渓地区，豊後水道後背地域

分布域 本州（関東地方以西），四国，九州，沖縄
中国，台湾，インドシナ半島